設２－００１
令和３年11月29日
リサイクル燃料貯蔵株式会社

設工認変更申請書（分割２回目）補足説明資料提出及び説明スケジュール管理表

（予定）□：資料提出，▽：説明，◇：コメント回答　（実績は塗り潰す。）

★申請　☆審査会合　▼審査会合資料

No.	区分	補足説明事項	資料番号	備考
1	本文Ⅰ2.1、Ⅱイ、本文Ⅰ2.6、Ⅱヘ.1、本文Ⅲ2、添付書類3(添付1，2，3，4，10)	○使用済燃料の臨界防止について	設２－補－ 001	
2		○使用済燃料の閉じ込めについて	設２－補－ 002	
3		○使用済燃料の除熱について	設２－補－ 003	
4		○放射線による被ばくの防止について	設２－補－ 004	
5		○金属キャスクへの使用済燃料の収納と搬出への備えについて	設２－補－ 005	
6		○金属キャスク及び貯蔵架台の材料及び構造について	設２－補－ 006	
7	本文Ⅰ2.2、Ⅱロ、添付書類3(添付11)	○使用済燃料の受入施設について（搬送設備及び受入設備）	設２－補－ 007	
8	本文Ⅰ2.3、Ⅱハ、添付書類3(添付12)	○計測制御系統施設について	設２－補－ 008	
9	本文Ⅰ2.4、Ⅱニ、添付書類3(添付13)	○放射性廃棄物の廃棄施設について	設２－補－ 009	
10	本文Ⅰ2.5、Ⅱホ、添付書類3(添付14)	○放射線管理施設について	設２－補－ 010	ヒアリングは１月以降
11	本文Ⅰ2.8、Ⅱヘ.3、添付書類3(添付16-2)	○通信連絡設備等について	設２－補－ 011	
12		・通信連絡設備	設２－補－ 011-01	
13		・避難通路等	設２－補－ 011-02	
14	本文Ⅰ2.9、Ⅱヘ.4、添付書類3(添付8)	○火災及び爆発の防止について（消防用設備を含む）	設２－補－ 012（設1-補-012 改訂増補）	
15	添付書類3(添付5)	○主要な使用済燃料貯蔵施設の耐震性について	設２－補－ 013	ヒアリングは１月以降
16		・地震応答解析の基本方針	設２－補－ 013-01	
17		・使用済燃料貯蔵建屋の耐震性	設２－補－ 013-02	
18		・設計用床応答スペクトルの作成方針	設２－補－ 013-03	
19		・金属キャスクの耐震性	設２－補－ 013-04	
20		・貯蔵架台の耐震性	設２－補－ 013-05	
21		・受入れ区域天井クレーンの耐震性	設２－補－ 013-06	
22		・搬送台車の耐震性	設２－補－ 013-07	
23		・耐震Ｃクラス施設、設備の耐震性（電気設備を除く）	設２－補－ 013-08	
24		・波及的影響を及ぼすおそれのある施設の金属キャスクへの影響評価	設２－補－ 013-09	
25	添付書類3(添付6)	○津波による損傷の防止について	設２－補－ 014	ヒアリングは１月以降
26		・金属キャスクの閉じ込め機能評価の設計条件及び計算条件	設２－補－ 014-01	
27		・津波漂流物評価対象の選定	設２－補－ 014-02	
28		・仮想的大規模津波に対する使用済燃料貯蔵建屋の影響評価	設２－補－ 014-03	
29		・仮想的大規模津波に対する受入設備の影響評価	設２－補－ 014-04	
30	添付書類3(添付7)	○自然現象等による損傷の防止について	設２－補－ 015	
31		・竜巻に対する使用済燃料貯蔵建屋の影響評価	設２－補－ 015-01	
32		・降下火災物に対する使用済燃料貯蔵建屋の影響評価	設２－補－ 015-02	

「耐震Ｓ，Ｂクラス施設，設備の耐震性」というひとつの資料にまとめる案あり